

件名		アスベスト対策工事監視モニタリング技術者研修 座学講習
開始	終了	プログラム概要
9:00	9:50	<b>1. 自身に対するばく露防止</b> モニタリング技術者として石綿除去作業現場に入るので、石綿の特徴並びに有害性等の基本知識を習得し、石綿作業現場において自身が石綿にばく露しない方法を学ぶ。
9:50	11:10	<b>2. 計画書図面及び作業基準と各種点検記録簿</b> 元請現場代理人、工事会社職長さんと漏洩原因や対応策が協力してできるように、特定粉じん排出等作業実施届出書並びに作業計画書等に記載されている作業計画時の現場図面を理解できるようにする。 また、現場監理において、必要となる法で定められた作業基準を遵守するために必要な各種記録簿について理解し、その内容についても元請現場代理人、工事会社職長さんにも助言できるようにする。
11:10	11:20	トイレ休憩
11:20	12:15	<b>3. 作業工区における飛散防止措置の確認</b> 隔離養生並びに負圧隔離養生の違いや、吹付け材、仕上塗材、ケイカル板等の施工方法による飛散防止措置の異なる点を理解し、助言できるようにする。 負圧隔離養生内の空気の流れを模型の負圧隔離養生を活用して正しく学ぶ。
12:15	13:00	《昼 食》
13:00	13:30	<b>4. 吸引ポンプ式デジタル粉じん計の使用方法</b> 石綿除去作業実施に伴う石綿含有粉じんの漏えい等の問題が発生しなかったことの根拠を示す上で、吸引ポンプ式デジタル粉じん計の活用は必須となる。このため、吸引ポンプ式デジタル粉じん計の使用方法について学ぶ。
13:30	14:30	<b>5. 集じん・排気装置の点検方法(体験型学習)</b> 実際の集じん・排気装置を用いて搬入前点検、現場開始時点検、日常点検とうについて学ぶ。 また、排気ダクトの配置に伴う損失による風量低下を実際に体験する。
14:30	14:45	トイレ休憩
14:45	15:45	<b>6. 発注者等への説明資料並びに毎日の作業終了時のチェックポイント</b> 石綿作業工区内の粉じん濃度測定すべき点と測定すべき内容等を理解し、適切な作業により一般環境への石綿含有粉じんの漏えいがなかった事を説明できるしよう作成方法を学ぶ。 また、日常的に現場管理を実施するときに石綿作業主任者が当日の作業終了時に配慮すべき点を学ぶ。
15:45	16:00	質疑応答
備考		・この内容を習熟し、実地研修を受講することにより初級程度の現場管理が実施できるようプログラムを構築することが必要と想定しています。 なお、石綿現場は多種多様ですので、本講習を受講すれば全ての現場に対応できるまでの知識習得ができるものではありませんので、継続的に力量向上研修を受講されることを推奨いたします。